

経済学部必修科目 コンピュータリテラシー について

経済学部では 2024 年度から、情報科学関連の科目「コンピュータリテラシー」が 1 年次の必修となります。

この科目では春学期に、ビジネス文章の作成に必要なソフトウェア Microsoft365 の文章作成ソフト Word を使って長文を作成する際に必要な機能と、表計算ソフト Excel を使った高度なデータ処理の技術を学習します。これらは現在の社会で必須のソフトとなっており、学生のうちに使いこなすための技術を身につけることが不可欠です。また、大学でも 2 年次からはさまざまな授業でコンピューターを使ったデータ処理を行います。そのため、1 年生の必修科目として学習します。

秋学期には、プログラミング言語 Python を使ったプログラム作成を行います。現在の社会では、どのような業務でもコンピューターを使った処理が必要で、業務の担当者が自ら必要な処理をプログラム化することが当たり前になりつつあります。これまでコンピューターをあまり使用してこなかった人にとっては、プログラミングの学習には難しいイメージがあり、内容を正しく身につけられるか心配と感ずるかもしれません。しかし経済学部では以前からプログラミング教育を行っており、初心者から違和感なく学習できるノウハウがありますので心配は不要です。そして経済学部ではプログラミングを使った授業が多く行われています。これからの授業を受講する際にも、プログラミングに関する基本的な知識は不可欠となっています。

なお、コンピュータリテラシーは通常の講義とは異なりオンデマンド方式（指定された期間内に動画を視聴して学習する）で行います。そのため、受講の際には各自で利用できるコンピューターとネットワーク環境が必要となります。すでにコンピューターをお持ちの場合は新たに購入する必要はありませんが、これから購入を検討する場合は「獨協大学経済学部推奨パソコンについて」をご参照ください。

さらに 2024 年度からは、全学部の学生が受講できる「情報科学教育プログラム」がスタートします。このプログラムでは、指定される科目を受講することで大学から修了証が渡され、情報科学に関する一定の知識があることを示すものとして就職活動などに役立てることができます。情報科学の知識を身につけて将来に役立てたい場合は、ぜひ受講を検討してください。

獨協大学経済学部 推奨パソコンについて

獨協大学経済学部合格者の皆さん、入学準備は進んでいますか。

推奨パソコンについては、「獨協大学経済学部へようこそ！」でもご案内したところですが、改めてお示ししておきます。

もしまだパソコンを持っておられず、これから購入されるご予定があるのであれば、次ページの PC 購入時のチェックポイントをもとに選択した以下をご推薦します。

ノート PC は、操作性に影響するキーボードを取り換えることができません。できればキータッチやキー配列が自分に合っているか、店頭で触れて確認してください。

学割価格を選択できる機種もありますので、各 Web サイトで確認してください。なお価格は 2024 年 1 月時点のもので、変更されていることがあります。

1) [Lenovo IdeaPad Slim 170 14 型](#) ¥54,890 (税込)

- 文章作成、表計算、プレゼンテーションならば十分なスペック（メモリ 8GB、ストレージ 512GB）です。
- 安価な PC を購入したい場合はお勧めです。



2) [iiyama STYLE-14FH124-i5-UCFX](#) ¥134,800 (税込)

- 1kg を切る重量で、常に持ち運んで使いたい人に向いている標準的なスペック（メモリ 8GB、ストレージ 500GB）です。性能が下がりますが、価格が 10 万円を切る CPU が Core i3 のモデルもあります。



3) [mouse K5-I7GM5BK-A](#) ¥129,800 (税込 2024 年 1 月時点のセール価格)

- グラフィックボードが内蔵されている上、全体的に高スペック（メモリ 32GB、ストレージ 1TB）です。
- 液晶が 15.6 型と大きく重量も 1.97kg とやや重いですが、動画や 3D グラフィック編集を含め、あらゆる作業を余裕で処理できます。



4) [Macbook Air \(M1 チップ 13 インチ\)](#) ¥134,800 (税込)

- 本体の耐久性が高く、普通に使ってもバッテリーが 1 日持つため、安心して持ち歩いて使用できます。
- Mac は大学でのサポートがない点に注意が必要ですが、使っている学生は一定数います。



PC 購入時のチェックポイント CPU, メモリ, ストレージ, 液晶, 重量
どの PC を購入する場合でも、大学生活で不自由なく使うには **メモリ 8GB 以上、ストレージ 256GB 以上** が必要です。

- メモリが 4GB など少ない場合、ソフトによっては動作が極端に遅くなります。
- ストレージが 64GB のように少ない場合、講義で使うさまざまなソフトをインストールできません。

Word、Excel、PowerPoint は入学後に無料でインストールできるので、Microsoft Office Personal などがインストールされているモデルの購入は不要です。

1. **CPU** プログラムの実行速度を決定します。

- Core-i7 のように同じ製品名でも、世代（発売した時期）が変わると性能が大きく変わります。
- Intel 製なら Core i5、AMD 製なら Ryzen 5 以上が一般的です。

2. **メモリ** 同時に実行できるプログラムの数に影響します。

- 文章を編集しながら Web サイトを見て音楽も聴く、といった形で同時に多数のソフトを使うと、メモリを多く使用しながら動作するため遅くなります。
- 容量は 8GB（ギガバイト）が一般的です。

3. **ストレージ** ソフトやデータを置く領域の容量と速度を決定します。

- 現在は SSD が一般的で、容量は 256GB あれば通常は問題ありません。
- eMMC は 64GB のように容量が少ないため避けてください。

4. **液晶** Web を見るときや、文章を書く際に表示できる情報の量を決定します。

- 14 型、フル HD（1920×1080 ピクセル）が一般的です。
- 1366×768 ピクセルのように、縦方向のピクセル数が少ないと表示できる文字が少なく、文章全体を見づらくなり編集が難しくなります。

5. **重量** 毎日持ち運ぶ際の目安は 1.2Kg 以内です。

- 液晶サイズが 14 インチであれば 1.2Kg 程度となりますが、15 インチになると重くなります。
- 普段は iPad などを持ち運び PC は家で使うのであれば、15 インチのように画面の大きいモデルを選択するのも良いかもしれません。

よろしく願いいたします。

2024 年 1 月
獨協大学 経済学部長
倉橋 透